

「うずしお交遊塾」実施要項

- 1 趣 旨 今日、青少年の問題行動やいじめなどが大きな社会問題となっている。その原因の一つに子どもたちの生活体験不足、家庭での親子のふれあう機会の減少、地域や家庭での教育力の低下などが指摘されている。
これらの課題解決を目的として、子どもたちが家庭を離れ、異年齢の青少年が集って共同生活をするを通して、望ましい人間関係の育成や自主自立の精神を養う。
また、地域の安全・防災について、日常の備えや的確な判断のもと、主体的に行動することや災害時の助け合いの大切さについての理解を深める。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立淡路青少年交流の家
- 3 後 援 南あわじ市教育委員会
- 4 期 日 平成31年1月23日（水）～26日（土） ※3泊4日
- 5 場 所 国立淡路青少年交流の家
- 6 募集対象 南あわじ市立南淡中学校区小学3～6年生
南あわじ市立南淡中学1・2年生
- 7 募集人数 小中学生合わせて、30人程度（先着順）
- 8 参加費 小学生4,150円
【内訳】食費 3,650円（朝食420円×2、夕食670円×3、
野外炊飯300円×1および500円×1）
シーツ代 300円
保険料 200円

中学生4,230円
【内訳】食費 3,730円（朝食430円×2、夕食690円×3、
野外炊飯300円×1および500円×1）
シーツ代 300円
保険料 200円
- 9 講 師 兵庫県立淡路景観園芸学校 教育研究部 景観園芸専門員 光成 麻美 氏
- 10 日 程 裏面参照
- 11 申込方法 参加申込書に必要事項を記入し、下記までE-mail またはFAXにてお申し込みください。
- 12 募集締切 平成30年12月27日（木）12:00まで
※締切日を過ぎている場合は、ご相談ください。

- 13 その他 (1) 地元高校生・大学生が、ボランティアとして生活面でのサポートを行います。
 (2) 本事業中に撮影した写真や感想等を当機構の記録・広報として使用することがあります。
 (3) 参加申込書等にご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、当機構に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

14 問合せ先 国立淡路青少年交流の家（担当：田村、^{あえ}麻植）

〒656-0543 兵庫県南あわじ市阿万塩屋町 757-39

TEL 0799-55-2696 FAX 0799-55-0463

E-mail awaji-senmon@niye.go.jp HP <http://awaji.niye.go.jp/hp/>

<日 程>

		16:00 18:00 18:30				20:30 21:30				
1月23日(水)					受付・入所説明・自習	夕食	開塾式 ＜活動Ⅰ＞ みんなで仲良くなろう！ (自己紹介・交流会)	入浴	就寝準備・就寝	
		6:30	6:50	7:20	8:00	16:00 18:00 18:30				21:00 21:40
1月24日(木)	起床	朝食	各学校へ登校	学 校	交流の家着・自習	夕食	＜活動Ⅱ＞ 3Dハザードマップ(立体)を作ろう！ ・自分たちのまちの地形を知ろう。 ・地域に潜む危険について考えよう。	入浴	就寝準備・就寝	
		6:30	6:50	7:20	8:00	16:00 18:00 18:30				
1月25日(金)	起床	朝食	各学校へ登校	学 校	交流の家着・自習	夕食	＜活動Ⅲ＞ 防災サバイバルキャンプを体験してみよう！ ・班のみんなと協力して寝床を作ろう。		班毎に寝床で就寝	
		6:00	7:00	13:00				15:30 15:40 16:00		
1月26日(土)	起床	＜活動Ⅳ＞ サバイバル食を作ろう！ ・班のみんなと火おこしや食事作り(朝食・昼食)に挑戦しよう。				＜活動Ⅴ＞ 防災サバイバルキャンプをふりかえろう！ ・災害時に必要な物や能力について考えよう。		アンケート記入	閉塾式	解散